

No.	区分	意見の概要	意見に対する市の考え方
2	E	<p>宇都宮市としては、まずは、経済対策や市民を豊かにすることを計画してください。</p> <p>優先順位として、経済対策＞環境対策と考えます。</p>	<p>本市が目指す環境未来都市の姿として、「みんなの「もったいない」のところで、循環共生型社会を構築し、ウェルビーイングが実感できる 持続可能なまち」を掲げており、単に環境施策に取り組むだけでなく、環境への取組を新たな成長の機会として捉え、経済成長や市民の生活の質の向上が図られるよう組んでまいります。</p>
3	C	<p>・安心安全なまちづくり</p> <p>近年問題化している繁華街のゴミ問題を取り上げてほしい。</p> <p>現在、ボランティアが拾ってくれているようですが、今後もずっと市民の善意に頼ってただ働きさせるのはおかしいと思う。景観の点からも、防犯の点からもよくない。ゴミ箱の設置、清掃職員の配置などを望む</p>	<p>繁華街の環境美化につきましては、P64「基本施策 2-3」において、「きれいなまちづくりの推進」を位置付け、中心市街地の「美化推進重点地区」の巡回指導や路面標示等による周知啓発を実施しており、特に人出の多いオリオン通り周辺においては、効果的な路面標示の拡充や指導員による夜間巡回の回数等の拡充を図ることとしております。</p> <p>なお、地域・ボランティア団体等による清掃活動に対しては、ごみ袋や軍手等を配付するなど、必要に応じて支援しております。</p> <p>いただいた御意見は、今後施策事業を推進していく上で、参考とさせていただきます。</p>
4	E	<p>・イラストについて</p> <p>多様性、誰 1 人取り残さない SDGs を謳う一方、2050 年の街のイメージには黒髪の健常者の男女しか描かれていないことに疑問を感じます。外国籍やミックスルーツの人、障害者は？料理をするエプロン姿の女性、農作業をする男性、胸の前で手を組む女性など、旧来のジェンダーロールを感じる絵柄もあり、とてもモヤモヤします。</p>	<p>イラストにつきましては、環境施策の取組により、市民の皆様がウェルビーイングを実感できる将来のまちの姿を視覚化することを主眼に作成したものです。</p> <p>環境保全施策の推進という本計画の趣旨に基づき、再エネ利用や資源循環といった具体的な環境配慮行動のイメージを優先して表現いたしました。</p>

No.	区分	意見の概要	意見に対する市の考え方
5	C	<p>・都市緑化</p> <p>大通りの街路樹（トチノキ）がここ 5～10 年で相当切られている。また残っている街路樹も真夏に強剪定が行われて葉がほとんど残されていない。（光合成ができず、二酸化炭素の吸収効果もない、また日陰の機能が全くない）。</p> <p>今後 LRT の線路が作られるなら、中央分離帯のツツジも伐採されるだろう。西小学校の校庭の桜やメタセコイヤ?の大木も伐採、一条中学の跡地が駐車場として舗装されて木がなくなるなど、緑化とは反対方向に進んでいるように感じる。倒木の危険性は理解するが、その後の植樹まで責任を持って行ってほしい。</p> <p>また、近年の大雨のたびに二荒山神社の辺りなど、雨水が道路に溢れて、排水口から噴き出している （https://x.com/sekiguchien/status/1829079198876762610?s=20）。これからの気候変動を考えるとこのような雨が多く降ることは容易に想像ができる。雨水が街なかで地面に吸収されるようにしてほしい。</p> <p>民間については、市街地の古い建物や住宅地で家を建て替えすると、それまでの庭木は全て伐採され、新しい庭木が一本もない（庭も舗装されてガレージになっていることが多い）家が建つことが多い。</p> <p>昨年の意識調査項目で「屋敷林」を都市の魅力として考えるなら、古い住宅の庭木の保全、新しく植えられる庭木の配布や、剪定管理について補助をだしたり教室をこまめに開くなど個人が庭木を植えたいくなるインセンティブがほしい。</p>	<p>緑はヒートアイランドの緩和や二酸化炭素の吸収源、雨水の貯留・浸透機能を有するなど、多様な機能を有しており、本計画では、P7 1「基本施策 3-2-1(2)都市の緑の保全と創出」において、「中心市街地の緑化推進」などを位置付け、まちづくりと連動した緑化の推進などに取り組んでおります。</p> <p>いただいた御意見は、本計画を推進するとともに、「第3次宇都宮市緑の基本計画」など関連計画と一体となりながら、今後施策事業を推進していく上での参考とさせていただきます。</p>